

JENESYS²⁰²¹

「JENESYS2021」中国農村青年幹部オンライン交流 の開催について

「JENESYS2021」(※)の一環として、中国農村青年幹部オンライン交流を9月29日に開催します。

近年、中国では「農村の一二三産業融合政策」を掲げ、近代化を図るとともに生産から加工・販売まで手掛けて競争力の高い製品を作る取り組みを行っており、日本においても「六次産業化」が推奨される中、各地方で企業・農業団体等が、地方の特徴を生かした付加価値の高い製品を生み出し、地域の課題を解決して収益を上げています。

本交流では、中国の農村青年幹部12名と日本の農業関係者がオンラインで一堂に会し、「六次産業」をテーマに、日中双方の取り組みを紹介し合い、意見交換を行うことで、同分野における相互理解を更に深め、恒常的ネットワーク構築を図ることが期待されます。

ぜひ、貴媒体にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2021」とは

日本とアジア大洋州等の各国・地域との間で、二国間・地域間関係の発展や対外発信において、将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、未来の親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招聘者・被派遣者にSNS等を通じて積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本との友好関係を強めることを目指している。

記

1. 開催概要

[実施日] 2021年9月29日(水) 14:30~17:00(日本時間)

[参加者] 中国の農村青年幹部 12名
日本の農業関係者 5名程度(世羅高原6次産業ネットワーク)

●世羅高原6次産業ネットワーク(広島県世羅郡世羅町)

1999年設立。世羅高原の農業及びその加工品の普及拡大、観光促進を目的に、生産者団体が連携する組織。農業の6次産業(※)化による地域の活性化の取り組みは、全国的にも高い評価を受けている。現在、観光農園・果樹農園・産直一番・農畜産物加工グループなど70超の団体が加盟、「町中が農村公園」をめざして活動している。

※6次産業:1次産業×2次産業×3次産業=6次産業。農業の第1次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態を表す。

[内 容] 「六次産業」をテーマに、日中の農業関係者が取り組みを紹介、質疑応答、意見交換等を行う。
・参加者紹介
・中国側より「六次産業」に関する2つの取り組み紹介、質疑応答・意見交換
・日本側より「世羅高原6次産業ネットワーク」概要説明、質疑応答・意見交換
・中国側代表挨拶

[実施方法] Web会議システム「Zoom」を使用したオンライン交流

[主 催] 公益財団法人 日中友好会館

[協力機関] 中国日本友好協会

2. 取材申込方法

オンライン開催の特性上、円滑に取材できるよう、取材者のWeb会議(Zoom ミーティング)入室を許可いたします。ただし、運営・進行の妨げとならないよう、事前の申込手続きと注意事項の順守にご協力をお願いいたします。

別添「取材登録申込書」にて注意事項をご確認のうえ、必要事項を明記し、E-mailでお申し込みください。

申込締切: 2021年9月27日(月)

申込先: 公益財団法人 日中友好会館 担当: 大島 (ohshima@jcf.or.jp)

3. お問い合わせ 公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当: 大島、長澤

住所: 〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3 TEL: 03-5800-3749 FAX: 03-5800-5472

※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。参加者・プログラムの都合により、制限される場合があります。

以上

【送信先】 ohshima@jcfc.or.jp (大島)

申込締切日： 9月27日(月)

「JENESYS2021」中国農村青年幹部オンライン交流
取材登録申込書

[報道機関および連絡責任者等]

社名			
所属部署			
氏名(フリガナ)			
電話番号		携帯電話 (当日の連絡先)	
E-mail			

取材予定 9月29日(水) ※入室は、開始時刻の30分前(14:00)より可能です

★以下、ご予定・ご希望をご記入ください

入室予定時間	: ~ :
インタビューの希望	あり ・ なし ※「あり」の場合、希望の人数や属性等もご記入ください
その他 (ご要望、連絡事項)	

オンライン交流の取材にあたってのお願い

(1) 開催当日のWeb会議(Zoom ミーティング)入室について

- ・前日までに招待URLをご連絡いたします。
- ・当日は、あらかじめ指定した表示名にしてご入室ください。入室後は、ビデオオフ・マイクオフをお願いいたします。

(2) 撮影について

- ・開催時のスクリーンショット、および録画を許可いたします。ただし、写真・動画を使用する場合は、肖像権使用不可の参加者について、当方がとりまとめ、情報を共有いたしますので、侵害しないよう、加工してご使用ください。
- ・個人情報に関わる提供資料および当日の録画は、本交流の取材目的にのみ利用するものとし、それ以外の利用は禁止いたします。また、取材終了後には、すみやかに廃棄をお願いいたします。

(3) 参加者へのインタビュー取材について

- ・インタビューは原則、交流当日の終了直後をお願いいたします。
- ・インタビューを希望される場合、あらかじめ本人の許可が必要となりますので、「取材登録申込書」に希望事項(対象者属性、人数等)を明記してください。
- ・中国側参加者へのインタビューには、中国日本友好協会が立ち会います。また、インタビュー内容は本交流活動についてのみとしてください。なお、主催者側の通訳人数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。

(4) その他

当日は主催者の案内にしたがい、取材くださいますよう、お願いいたします。